

正 誤 表

「循環器内科ゴールデンハンドブック（改訂第5版）（第1刷）」

下記の箇所にて誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤			正		
137	表3	表現型	LVEF	説明	表現型	LVEF	説明
		LVEFの低下した心不全 (heart failure with reduced ejection fraction: HFrEF)	40%未満	左室収縮機能障害が主体。 現在の多くの研究では標準的心不全治療下での LVEF 低下例がHFrEFとして組み入れられている	LVEFの低下した心不全 (heart failure with reduced ejection fraction: HFrEF)	40%未満	左室収縮機能障害が主体。 現在の多くの研究では標準的心不全治療下での LVEF 低下例がHFrEFとして組み入れられている
		LVEFの保たれた心不全 (heart failure with preserved ejection fraction: HFpEF)	40%以上 50%未満	左室拡張機能障害が主体。 診断には心不全と同様の症状をきたす他疾患の除外が必要である。有効な治療が十分には確立されていない	LVEFの保たれた心不全 (heart failure with preserved ejection fraction: HFpEF)	50%以上	左室拡張機能障害が主体。 診断には心不全と同様の症状をきたす他疾患の除外が必要である。有効な治療が十分には確立されていない
		LVEFが軽度低下した心不全 (heart failure with mid-range ejection fraction: HFmrEF)	50%以上	境界型心不全。臨床的特徴や予後は研究が不十分であり、治療選択は個々の病態に応じて判断する	LVEFが軽度低下した心不全 (heart failure with mid-range ejection fraction: HFmrEF)	40%以上 50%未満	境界型心不全。臨床的特徴や予後は研究が不十分であり、治療選択は個々の病態に応じて判断する

2026年5月28日

株式会社南江堂